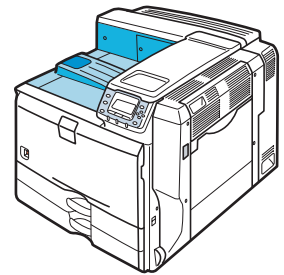




# InfoPrint SP 8200

## ソフトウェアガイド



- 
- ① 印刷するための準備
  - ② プリンタードライバー画面と設定方法
  - ③ いろいろな印刷
  - ④ 用紙に独自の名前をつけて使用する
  - ⑤ プリンター本体の設定
  - ⑥ 機器の監視
  - ⑦ プリントサーバーの準備
  - ⑧ Mac OSで使う
  - ⑨ UNIXで使う
  - ⑩ 付録

---

ご使用前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず『ハードウェアガイド』『安全上のご注意』をお読みください。

## はじめに

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

この使用説明書は、製品の正しい使い方や使用上の注意について記載してあります。ご使用前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。

インフォプリント・ソリューションズ・ジャパン株式会社

このプリンター、ドライバーおよびユーティリティは、株式会社リコーより提供を受けております。

なお、本文中に記載されています商品名などは、以下のように読み替えてください。

- リコー => インフォプリント
- IPSiO => InfoPrint
- Ricod IO Navi => Network Monitor for Client
- Ricod IO Admin => Network Monitor for Admin

付属の CD-ROM には、HTML 形式の使用説明書は収録されていません。また、冊子のハードウェアガイドは同梱されていません。付属の CD-ROM に収録されている PDF 形式の使用説明書を参照してください。

InfoPrint SP 8200 では、以下のオプションは設定されていません。

- VM カード / エミュレーションカード / マルチエミュレーションカード / PDF ダイレクトプリントカード / BMLinkS モジュール
- 3000 枚一穴対応フィニッシャー / 紙揃えユニット / 専用テーブル / 小サイズ用紙対応カセット
- 拡張無線 LAN ボード / IC カード認証 / インターフェースケーブル
- 暗号化通信の機能に、保存用 SD カードは不要です。

InfoPrint SP 8200 では、Ricod Desk Navigator に含まれる Ricod IO Navi のみを Network Monitor for Client として提供しています。その他の機能は使用できません。また、イラスト画面などで、表示が異なる場合があります。

Ricoh、Ricoh ロゴは、株式会社リコーの日本およびその他の国における登録商標。当社は同社から使用許諾を受けて使用しています。InfoPrint Solutions Company は、InfoPrint Solutions Company, LLC の米国およびその他の国における商標。InfoPrint は、株式会社リコーの米国およびその他の国における登録商標。当社は同社から使用許諾を受けて使用しています。

## 複製、印刷が禁止されているもの

本機を使って、何を複製、印刷してもよいとは限りません。法律により罰せられることもありますので、ご注意ください。

- 1) 複製、印刷することが禁止されているもの  
(見本と書かれているものでも複製、印刷できない場合があります)
  - ・ 紙幣、貨幣、銀行券、国債証券、地方債券など
  - ・ 日本や外国の郵便切手、印紙**(関係法律)**
  - ・ 紙幣類似証券取締法
  - ・ 通貨及証券模造取締法
  - ・ 郵便切手類模造等取締法
  - ・ 印紙等模造取締法
  - ・ (刑法 第 148 条 第 162 条)
- 2) 不正に複製、印刷することが禁止されているもの
  - ・ 外国の紙幣、貨幣、銀行券
  - ・ 株券、手形、小切手などの有価証券
  - ・ 国や地方公共団体などの発行するパスポート、免許証、許可証、身分証明書などの文書または図画
  - ・ 個人、民間会社などの発行する定期券、回数券、通行券、食券など、権利や事実を証明する文書または図画**(関係法律)**
  - ・ 刑法 第 149 条 第 155 条 第 159 条 第 162 条
  - ・ 外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律
- 3) 著作権法で保護されているもの  
著作権法により保護されている著作物（書籍、音楽、絵画、版画、地図、図面、映画および写真など）を複製、印刷することは、個人または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で使用する目的で複製、印刷する場合を除き、禁止されています。

\* 画面の表示内容やイラストは機種、オプションによって異なります。

---

# 目次

---

使用説明書について	8
使用説明書の分冊構成	8
マークについて	9
IP アドレスについて	9
表示画面とキー操作について	10

## 1. 印刷するための準備

---

接続方法を確認する	11
ネットワーク接続	12
Windows の印刷ポートを使用する	12
プリントサーバを使用する	13
ローカル接続	14
プリンタードライバーについて	15
おすすめインストール	16
各ポート別インストール	18
Ridoc IO Navi ポートを使う	18
Ridoc Desk Navigator Lt のインストール	18
プリンタードライバーのインストール (TCP/IP)	19
プリンタードライバーのインストール (IPP)	21
Ridoc IO Navi ポートの設定を変更する	24
Standard TCP/IP ポートを使う	25
LPR ポートを使う	27
WSD ポートを使う	29
Windows ネットワークプリンターを使う	32
USB 接続	34
Windows 2000 と USB で接続する	34
Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2 と USB で接続する	35
Windows Vista と USB で接続する	37
USB 接続がうまくいかないとき	38
パラレル接続	39
CD-ROM からのプリンタードライバーのインストールに失敗したとき	41
Windows 2000 の場合	41
Windows XP Professional、Windows Server 2003/2003 R2 の場合	41
Windows XP Home Edition の場合	41
Windows Vista の場合	42
オプション構成の設定	43
双方向通信が働く条件	43
双方向通信が働かない場合	44

## 2. プリンタードライバー画面と設定方法

---

2 種類の操作画面	45
Windows 2000 の場合	46
Windows 2000 で [プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示する	46
Windows 2000 で [プリンタ] ウィンドウから印刷設定を表示する	47
Windows 2000 でアプリケーションからプロパティを表示する	48
Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2 の場合	49
Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2 で [プリンタと FAX] ウィンドウからプロパティを表示する	49

Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2 で [プリンタと FAX] ウィンドウから印刷設定を表示する	50
Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2 でアプリケーションからプロパティを表示する	51
<b>Windows Vista の場合</b>	<b>52</b>
Windows Vista で [プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示する	52
Windows Vista で [プリンタ] ウィンドウから印刷設定を表示する	53
Windows Vista でアプリケーションからプロパティを表示する	54

### 3. いろいろな印刷

<b>PDF ファイルを直接印刷する</b>	<b>55</b>
Ridoc Desk Navigator Lt を使用する	55
Ridoc Desk Navigator Lt のインストール	56
Ridoc Desk Navigator Lt の機能拡張について	57
Ridoc Function パレットについて	58
PDF ダイレクト印刷について	59
PDF パスワード文書を印刷する	60
PDF ダイレクトプリントのプロパティについて	61
コマンドを使用する	62
<b>文書の複製を抑止する</b>	<b>63</b>
不正コピーガード機能	63
マスクパターン	64
おことわり	65
<b>文書印刷機能を使用する</b>	<b>66</b>
文書印刷画面を表示する	66
<b>文書一覧画面から文書を印刷する</b>	<b>69</b>
試し印刷する	69
2 部目以降を印刷する	70
試し印刷文書を消去する	71
機密印刷する	72
操作部を使って機密印刷する	73
機密印刷文書を消去する	74
保留文書を印刷する	75
操作部を使って保留文書を印刷する	77
保留印刷文書を消去する	78
保存文書を印刷する	78
操作部を使って保存文書を印刷する	80
保存文書を消去する	81
<b>ユーザー ID 一覧から文書を印刷する</b>	<b>82</b>
文書を選択して印刷する場合	82
文書をすべて印刷する場合	83
<b>強制印刷する</b>	<b>85</b>
トレイを選んで印刷するとき	85
印刷を中止するとき	86
<b>印刷を中止する</b>	<b>88</b>
中止したいデータが印刷されている場合	88
中止したいデータが印刷されていない場合	89
<b>エラー履歴を確認する</b>	<b>90</b>
<b>ソートについて</b>	<b>92</b>
<b>スプール印刷について</b>	<b>93</b>
<b>表紙について</b>	<b>94</b>
<b>合紙について</b>	<b>95</b>
<b>印刷終了後にプリンターのエミュレーションを切り替える</b>	<b>96</b>
<b>フィニッシャーについて</b>	<b>97</b>

ステーブルについて	98
ステーブルの位置	98
ステーブルを行うときの注意事項	99
パンチについて	100
パンチの位置	100
パンチを行うときの注意事項	100
<b>仮想プリンターを使用する</b>	<b>102</b>
仮想プリンターを追加する	102
仮想プリンターの設定を変更する	104
仮想プリンターの設定内容を確認する	105
仮想プリンターを削除する	106
仮想プリンターで印刷する	106

## 4. 用紙に独自の名前をつけて使用する

用紙種類の登録から使用するまでの流れ	109
用紙種類に名前をつけて登録する	111
トレイにユーザー用紙種類を設定する	113
Web Image Monitor からトレイの設定をする	113
登録した用紙種類に印刷をする	114

## 5. プリンター本体の設定

[メニュー] キー機能一覧	115
メモリー内残存データ状態確認メニュー	119
メモリー内のデータ状態を確認する	119
用紙設定メニュー	120
用紙設定メニューの設定項目	120
用紙設定メニューの設定を変更する	122
特定のトレイを自動トレイ選択の対象から外す	122
優先給紙トレイを設定する	123
調整/管理メニュー	125
調整/管理メニューの項目	125
調整/管理メニューの設定を変更する	129
保存文書をすべて消去する	129
テスト印刷メニュー	131
テスト印刷メニューの項目	131
テスト印刷をする	133
システム設定リストを印刷する	133
システム設定リストの見かた	134
システム設定メニュー	135
システム設定メニューの設定項目	135
システム設定メニューの設定を変更する	138
印刷設定メニュー	140
印刷設定メニューの設定項目	140
印刷設定メニューの設定を変更する	146
セキュリティ管理メニュー	148
セキュリティ管理メニューの設定項目	148
セキュリティ管理メニューの設定を変更する	151
インターフェース設定メニュー	153
インターフェース設定メニューの設定項目	153
インターフェース設定メニューの設定を変更する	156
表示言語切替	158

補助メニュー	159
補助メニューの項目	159
補助メニューの設定を変更する	160
エラー履歴を確認する	160

## 6. 機器の監視

Web ブラウザーを使う	163
トップページを表示する	164
ユーザー認証が設定されているとき	166
Web Image Monitor からのログインのしかた	166
Web Image Monitor からのログアウトのしかた	166
メニュー構成とモード	167
管理者モードでアクセスする	169
Web Image Monitor のヘルプについて	169
ヘルプのダウンロード	170
ヘルプへのアドレス (URL) リンク	171
Ridoc IO Admin を使う	172
Ridoc IO Admin のインストール	173
ネットワークインターフェイスボードの設定を変更する	174
機器側操作部のメニューをロックする	175
用紙種類を設定する	176
ユーザー情報を管理する	177
ユーザー情報管理ツールを起動する	177
印刷枚数を表示する	178
印刷枚数の情報を保存する	179
印刷枚数の情報をリセットする	180
利用制限を設定する	181
ユーザーごとに利用可能な機能を設定する	182
省エネモードを設定する	184
パスワードを設定する	184
機器の状態を表示する	185
本体機器名とコメントを変更する	186
スプール印刷ジョブの一覧を確認する	187
アドレス情報を管理する	188
Ridoc IO Navi を使う	189
監視する機器を設定する	189
機器の状態を表示する	190
Ridoc IO Navi で IPP を使用する場合	191
機器の状態をメールで通知する	192
「自動メール通知」の設定	193
「要求時メール通知」の設定	194
メールの認証について	195
要求時メールの送信	196
telnet を使う	198
操作の流れ	198
access	199
appletalk	200
authfree	200
autonet	201
bmlinks	201
bonjour	202
devicename	203
dhcp	204
dhcp6	205

diprint	205
dns	206
domainname	207
help	208
hostname	208
ifconfig	208
info	209
ipds	210
ipp	210
ipsec	210
ipv6	211
lpr	211
passwd	211
pathmtu	212
prnlog	212
rhpp	212
route	213
set	214
show	216
smb	216
snmp	217
sntp	219
spoolsw	220
ssdp	220
ssh	221
status	221
syslog	222
upnp	222
web	222
wiconfig	223
wins	227
wsmfp	228
<b>SNMP</b>	<b>229</b>
<b>ネットワーク経由で確認できる情報</b>	<b>230</b>
機器の状態	230
機器情報	233
<b>取得情報の内容</b>	<b>235</b>
プリントジョブ情報	235
プリントログ情報	235
ネットワークインターフェイスボードの情報	236
<b>メッセージ一覧</b>	<b>243</b>
システムログ情報	243

## 7. プリントサーバーの準備

<b>Windows ネットワークプリンターを設定する</b>	<b>251</b>
Ridoc IO Navi 経由で印刷通知をする	252
プリントサーバーの設定をする	252
クライアントの設定をする	253

## 8. Mac OS で使う

<b>AppleTalk を使う</b>	<b>255</b>
Mac OS	255
Mac OS X	256

本機の設定	258
プリンター名の変更	259
ゾーンの変更	260
USB インターフェースを使う	261
Mac OS	261
Mac OS X	263
Rendezvous を使う	264
Bonjour を使う	265

## 9. UNIX で使う

セットアップ (UNIX)	267
LPD の設定方法	267
BSD ベースの LPD システム	267
Solaris の LP システム	269
オプション指定 (UNIX)	271
エミュレーションとプログラム	271
漢字フィルター	272
給紙トレイ	273
用紙サイズ	274
用紙種類	275
排紙トレイ	275
印刷部数	276
ソート部数	277
両面印刷	277
解像度	278
ステーブル	278
パンチ	279
オプション指定の変更方法	279
本機の状態表示	280
表示する場合	280
ファイルにコピーする場合	280

## 10. 付録

CD-ROM 収録ソフトウェア	281
ファイル一覧	281
ドライバー (RPCS)	282
RPCS プリンタードライバー	282
ドライバー (PCL)	282
PCL プリンタードライバー	282
ドライバー (RP-GL/2)	283
RP-GL/2 プリンタードライバー	283
ドライバー (PS3)	283
PS3 プリンタードライバー	283
Ridoc IO Admin	284
Ridoc Desk Navigator Lt	284
Ridoc IO Navi	285
TrueTypeWorld	286
基本仕様	287
Windows へのインストール	288
各種マニュアル	289
HTML 形式の使用説明書	289
PDF 形式の使用説明書	289



<b>Windows からのファイル直接印刷</b> .....	290
セットアップ .....	290
IP アドレスの代わりにホスト名を使用する .....	291
DNS を使用している場合 .....	291
DHCP を使用してプリンターの IPv4 アドレスを設定している場合 .....	291
その他の場合 .....	291
印刷方法 .....	292
lpr .....	292
rcp .....	293
ftp .....	293
sftp .....	294
<b>Windows ターミナルサービス /Citrix Presentation Server(MetaFrame) を使用する場合</b> .....	295
動作環境 .....	295
制限 .....	295
<b>DHCP を使用する</b> .....	297
AutoNet 機能を使用する .....	297
<b>WINS サーバーを使用する場合</b> .....	298
Web ブラウザーを使用する方法 .....	298
telnet を使用する方法 .....	299
<b>ダイナミック DNS 機能を使用する</b> .....	300
更新処理について .....	300
動作対象の DNS サーバー .....	301
動作対象の DHCP サーバー .....	301
ダイナミック DNS 機能の設定方法 .....	301
<b>使用上の注意</b> .....	302
ネットワークに ISDN 回線を接続している場合 .....	302
<b>本機でできるセキュリティー対策</b> .....	303
認証機能の利用とユーザー管理 .....	303
情報の漏洩を防ぐ .....	303
アクセスの制限と管理 .....	304
ネットワークの平行インターフェース設定強化 .....	305
SSL (暗号化通信) の概要 .....	306
<b>拡張無線 LAN ボードを取り付けているとき</b> .....	307
<b>搭載されているソフトウェアの著作権等に関する情報</b> .....	308
expat について .....	308
NetBSD について .....	308
Netatalk(NetBSD)/Neta Talk 1.4b2+asun2.1.3 について .....	316
FreeBSD 4.6.2/netipx について .....	316
Sablotron .....	316
JPEG LIBRARY について .....	316
SASL について .....	316
Samba (Ver 3.0.4) について .....	318
RSA BSAFE® .....	318
Open SSL .....	318
Open SSH .....	321
Open LDAP .....	325
Heimdal .....	326
IPS™ print language emulations .....	326
racocon .....	326
TrouSerS .....	327
<b>索引</b> .....	331

---

# 使用説明書について

---

本機には、紙の使用説明書と電子の使用説明書 (HTML 形式 / PDF 形式) が用意されています。電子の使用説明書は、CD-ROM に収録されています。電子の使用説明書の開きかたや使いかたについては、『ハードウェアガイド』を参照してください。本機を使用するためにお読みいただく使用説明書と内容は以下のとおりです。

---

## 使用説明書の分冊構成

---

お使いになる目的に応じて、必要な使用説明書をお読みください。

### ◆ かんたんセットアップ



本機に同梱されています。プリンターを梱包箱から取り出し、パソコンと接続、プリンタードライバをインストールするまでの手順を説明しています。

### ◆ クイックガイド



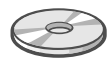
本機に同梱されています。困ったときの対処方法や、消耗品の交換などについて説明しています。困ったときにすばやく対処できるよう、プリンターの近くに常備しておいてください。

### ◆ ハードウェアガイド



本機に同梱されています。オプションの接続方法や用紙に関する情報、消耗品の交換手順、印刷がはじまらないとき・思いどおりに印刷できないときの解決方法、紙づまりの処置など、本機を使用する上で重要な情報がまとめられています。必要に応じてご活用ください。また、付属の CD-ROM には、同内容の電子の使用説明書が収録されています。

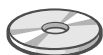
### ◆ ソフトウェアガイド (本書)



付属の CD-ROM に、電子の使用説明書が収録されています。プリンタードライバのインストール手順や設定方法を説明しています。使用しているパソコンに対応する部分をお読みください。

---

## ◆ セキュリティーガイド



付属の CD-ROM に、PDF 形式の電子の使用説明書が収録されています。管理者向けの説明書です。本機を不正な使用やデータの改ざんといった脅威から守るための方法、各管理者の設定方法、ユーザー認証の設定方法などについて説明しています。セキュリティー強化機能や認証の設定を行う前に必ずお読みください。

### ↓ 補足

- ・ HTML 形式の使用説明書は Web ブラウザーでご覧いただけます。
- ・ PDF 形式の使用説明書を表示するには、Adobe Acrobat Reader/Adobe Readerが必要です。

---

## マークについて

---

本書で使われているマークには次のような意味があります。

### ★ 重要

機能をご利用になるときに留意していただきたい項目を記載しています。紙づまり、原稿破損、データ消失などの原因になる項目も記載していますので、必ずお読みください。

### ↓ 補足

機能についての補足項目、操作を誤ったときの対処方法などを記載しています。

### 目 参照

説明、手順の中で、ほかの記載を参照していただきたい項目の参照先を示しています。各タイトルの一番最後に記載しています。

[ ]

キーとボタンの名称を示します。

『 』

本書以外の分冊名称を示します。

---

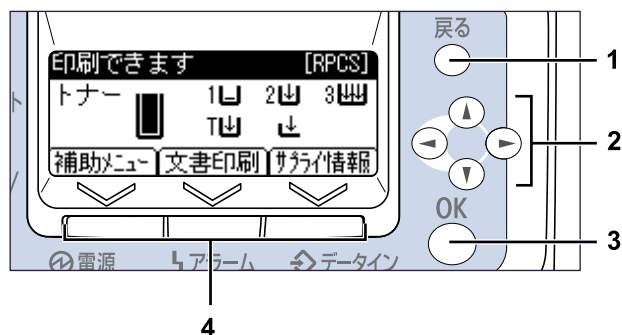
## IP アドレスについて

---

本書で「IP アドレス」と表記されている場合は、IPv4 と IPv6 の両環境に対応していることを示しています。お使いの環境に合わせてお読みください。

# 表示画面とキー操作について

表示された画面とキー操作について説明します。  
ネットワーク設定時の画面を例に操作キーの操作方法を説明します。



## 1 [戻る] キー

設定を有効にせず上位の階層に戻るとき、メニューから通常の表示に戻るときに使用します。

## 2 スクロールキー

カーソルを上下左右に移動します。

本書で[▲][▼][▶][◀]と表記されているときは、同方向のスクロールキーを押します。

## 3 [OK] キー

設定や設定値を確定させるとき、または下位の階層に移動するときに使用します。

## 4 選択キー

画面下部に表示された項目を選ぶときに押します。

本文中で「[補助メニュー] を押します。」と説明されているときは、左の選択キーを押します。